

## 一片の土器から

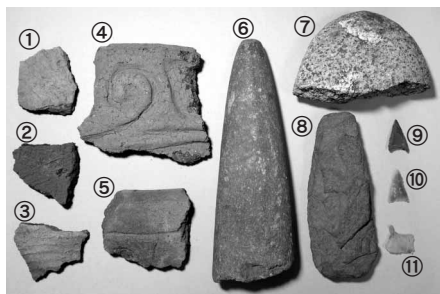
縄文時代の仙波地区

写真の土器・石器は、武蔵野台地の東端にあたる仙波地区で採集された物です。遺跡のある場所から見つかる土器のかけらや石器の一つ一つは小さな物ですが、その特徴を観察すると、さまざまなことがわかります。

写真の中でいちばん古い土器は、左端の列の土器です。よった縄を土器の表面で回転させた縄文と呼ばれる文様が付けられ、断面には植物の繊維が混ざられている様子が見られます。このような土器は、約六千五百年前の縄文時代前期に、関東地方や東北地方などで流行していました。

いちばん新しい土器は、左から二番目の列の土器で、粘土ひもをはり付けた立体的な文様が特徴です。約四千五百年前の縄文時代中期の物で、関東地方や中部高地などで流行していました。

石器は狩猟の道具である石鏃、木材を伐採した磨製石斧、土掘り用にもなった打製石斧、木の実などをすりつぶす磨石、縄文時代特有の道具で万能ナイフの石匙などが採集されています。縄文人は動物や魚介類、植物など、さまざまな自然の恵みを利用するため、石を加工して多様な道具を作り出していました。



仙波地区で採集された土器・石器 ①②③=縄文時代前期の土器④⑤=縄文時代中期の土器⑥=磨製石斧⑦=磨石⑧=打製石斧⑨⑩=石鏃⑪=石匙

以上のことから、仙波地区には約六千五百年前から約四千五百年前までに、たびたび縄文人がやってきてムラをつくり、暮らしていたことがわかります。縄文人たちにとって、豊かな自然に恵まれた魅力的な場所だったのでしよう。

## TV わが街川越 番組ガイド

### 春の小江戸探訪

暖かな陽気に誘われて、外出が楽しい季節がやって来ます。今回は、これからの時期に合った市内のお出かけスポットを紹介します。また、春の風物詩「小江戸川越春まつり」についてもお知らせします。



昨年の新河岸川桜まつりの様子から

### テレビ埼玉 (38ch)

3月4日(土)/午前9時30分～9時40分  
3月5日(日)/午後5時30分～5時40分

### 川越ケーブルテレビ (15ch)

3月4日(土)～17日(金)  
午前9時20分～・午後0時45分～・午後4時20分～・午後5時45分～・  
午後8時45分～(金～日曜日)・午後10時50分～(月～木曜日)

### テプコケーブルテレビ (9ch)

3月20日(月)～26日(日)  
午前6時30分～・午後0時30分～・午後4時30分～・午後7時30分～・午後9時30分～

\*変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

## どんぐり

### 編集後記

トリノオリンピック・女子モーグルで惜しくもメダルを逃した上村愛子選手。でも、彼女の胸には大きな金メダル。お母さんからの愛情いっぱいプレゼントです。その姿に思わず胸が熱くなりました。深夜まで中継放送に夢中になり、朝起きるのがつらい毎日でした▶先月、環境省から発表されたことしの花粉の飛散量は「関東甲信越地方で平年の3割程度」とのこと。30年来、花粉症に悩まされている私にとっては、ありがたい春になりそうです。取材で外に出るときは、用心に越したことはない、マスクと目薬、皮膚に優しいティッシュを持ち歩いています▶県内広報紙の審査が行われ、広報川越は市の部で入選3席でした。広報の目的は、市政やまちの出来事を市民の皆さんにわかりやすく伝えること。皆さんに親しまれ、満足され、そして専門家からも評価される広報を目指して、頑張りたいと思います。